

平成25年度 販売電力量

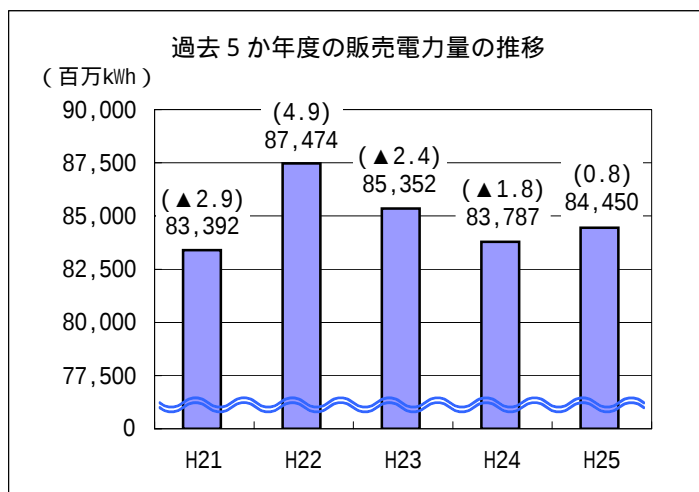
1 概況

平成25年度の販売電力量は、844億50百万kWhとなり、前年度に比べ+0.8%となった。
(平成22年度以来、3年ぶりに前年度を上回った)

○用途別実績 (百万kWh, %)

		実績	対前年度 伸び率
特定規模 需要以外 の需要	電 灯	29,792	1.0
	電 力		
	低 圧	4,563	2.4
	そ の 他	728	▲2.5
	小 計	35,083	1.1
特定規模 需要	業 務 用	19,439	1.1
	産業用・その他	29,928	0.2
	小 計	49,367	0.6
合 計		84,450	0.8

(再掲)	一 般 需 要	60,827	1.1
	大 口 電 力	23,623	0.0



()は対前年度伸び率

○平成25年度 月別対前年度伸び率

	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	年度
一般需要	1.3	4.4	3.1	▲4.4	1.2	▲0.9	2.4	0.8	1.1
大口電力	▲1.4	2.8	▲0.9	0.4	2.2	4.4	1.0	1.6	0.0
合 計	0.5	3.9	1.9	▲3.1	1.4	0.4	2.0	1.0	0.8

○至近5か年度の対前年度伸び率

	H21	H22	H23	H24	H25
一般需要	▲1.4	4.3	▲3.5	▲2.0	1.1
大口電力	▲6.7	6.4	0.4	▲1.4	0.0
合 計	▲2.9	4.9	▲2.4	▲1.8	0.8

2 用途別実績

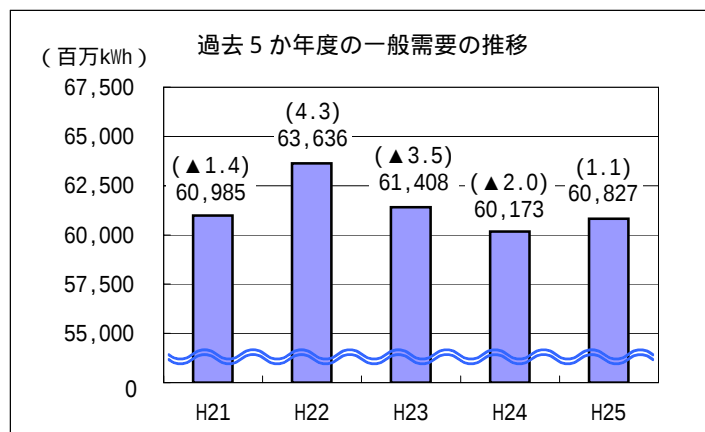
(1) 一般需要 (販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

6月から10月の気温が前年に対し高めに推移したことによる冷房需要の増加などから、前年度に比べ+1.1%となった。

(平成22年度年以來、3年ぶりに前年度を上回った)

平均気温(九州) ()

	実績	平年差	前年差
4月	14.8	▲0.7	▲1.3
5月	20.4	0.7	0.1
6月	23.8	0.6	0.8
7月	29.2	2.1	1.6
8月	29.6	1.7	0.8
9月	25.2	0.5	0.6
10月	20.8	1.4	1.5
11月	13.3	▲0.6	0.5
12月	7.9	▲1.1	0.3
1月	7.4	0.7	1.4
2月	7.9	0.2	▲0.2
3月	11.6	0.9	▲0.9



()は対前年度伸び率

(2) 大口電力需要（産業用需要のうち契約電力が500kW以上のもの）

電気機械や非鉄金属などの生産が減少したものの、鉄鋼などの生産が増加したことから、前年度並み（0.0％）となった。

（百万kWh，％）

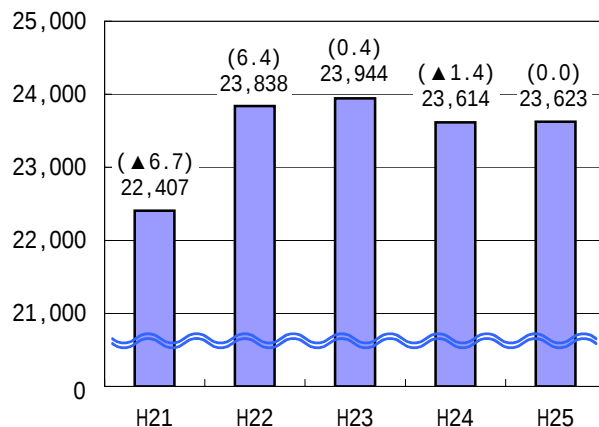
	実績	対前年度 伸び率	構成比	特 徴
機 械 計	6,455	▲2.2	27.3	
電 気	4,324	▲3.6	18.3	半導体の生産減など
輸 送 用	1,634	0.8	6.9	自動車部品の生産増など
鉄 鋼	2,725	10.0	11.5	粗鋼の生産増など
化 学	2,692	0.6	11.4	生産増や一部工場における前年度の設備停止の反動増など
窯 業 土 石	950	▲3.9	4.0	一部工場における自家発電働増など
食 料 品	2,371	3.4	10.0	一部工場における増設など
パ ル プ ・ 紙	356	▲17.4	1.5	一部工場における自家発電働増など
非 鉄 金 属	1,692	▲8.1	7.2	生産減や一部工場における生産設備の定修など
そ の 他	6,382	1.2	27.1	一部工場における自家発電停止に伴う売電増など
合 計	23,623	0.0	100.0	

○至近5期大口電力産業別対前年度伸び率（％）

		H23		H24		H25	
		下	上	下	上	下	
機 械 計		0.4	▲1.0	▲6.0	▲3.6	▲0.7	
	電 気	▲2.5	▲4.1	▲6.4	▲4.4	▲2.8	
	輸 送 用	10.0	8.2	▲5.9	▲1.5	3.3	
鉄	鋼	▲3.9	5.8	3.7	3.5	16.8	
化	学	0.4	2.6	0.9	▲0.3	1.5	
窯 業 土 石		0.0	1.7	▲4.5	▲7.7	▲0.3	
食 料 品		0.9	▲0.8	▲0.8	3.2	3.7	
パ ル プ ・ 紙		▲0.2	▲3.5	▲7.9	▲17.5	▲17.3	
非 鉄 金 属		▲4.9	▲4.0	2.2	▲9.1	▲6.9	
そ の 他		▲3.2	▲2.9	▲2.4	1.1	1.4	
合 計		▲1.4	▲0.6	▲2.1	▲1.4	1.6	

過去5か年度の大口電力需要の推移

（百万kWh）



()は対前年度伸び率

以 上